京都産業大学創立60周年記念

京都産業大学ギャラリー第29回企画展



- 和歌から洛外図まで -

①「洛外図屏風」(三条大橋) (京都産業大学図書館所蔵)

2025年

5月1日(木) \sim 7月5日(土)

前期:5月1日(木)~6月3日(火)

後期:6月5日(木)~7月5日(土)

入場無料

京都産業大学ギャラリー

京都市下京区中堂寺命婦町1-10 京都産業大学壬生校地むすびわざ館2階

[月・火・木~土] 10:00 ~ 16:30 [水] 13:00 ~ 16:30 (入館受付は 16:00 まで)

※日曜、祝日は休館。但し、5月3日(土・祝)、5月4日(日・祝)は開館。 [10:00 ~ 16:30(入館受付は16:00まで)]

※6月4日(水)は展示替えのため休館。

※6月7日(土)は講座開催のため12:00以降休館(入館受付は11:30まで)。

主催:京都産業大学ギャラリー

協力:宇治市歴史資料館、京都産業大学図書館、京都府立京都学・歴彩館

関連イベント参加費無料

担当学芸員による展示解説

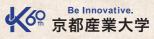
 $_{6} \mid 6$ 月7日(土) 13:30 \sim 14:45 (開場13:00)

講師: 三木 沙友理(京都産業大学ギャラリー学芸員)

| 言葉からひもとく歴史と文化-京の地名が語るもの-

6月28日(土) 13:30 \sim 15:00 (開場13:00)

講師: 玉村 禎郎 氏(京都産業大学外国語学部教授) ※詳しくは裏面をご覧ください。



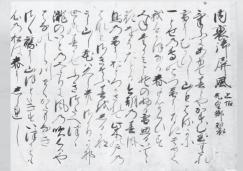
京都・大学ミュージアム連携 University Museum Association of Kyoto

京都産業大学創立60周年記念・京都産業大学ギャラリー第29回企画展

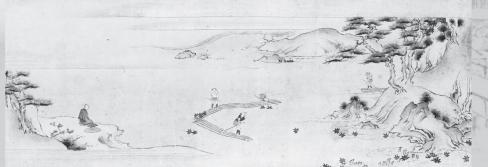
などころ と めいしょ - 和歌から洛外図まで -

京都といえば名所を思い浮かべる人も多いのではないでしょうか。「名所」は〈などころ〉とも読まれ、和歌に詠まれる歌枕を指す言葉としても知られています。歌枕としての〈などころ〉は、長い間くりかえし歌に詠まれることで特定のイメージを獲得し、実際にその場に訪れたことがなくとも思い浮かべることができる"あこがれの地"の風景でもありました。近世に入って庶民の間で旅が流行し、実際に行って体験する場所として〈めいしょ〉が定着した後も、一度は行ってみたい"あこがれの地"として名所は親しまれています。国内でも有数の名所を抱える京都には、市街・郊外の名所を取り上げた和歌や名所案内記などが多〈伝わっています。本展では、京都産業大学図書館が所蔵する『万葉集撰要佳詞』(室町時代前期)や『西行法師絵物語』(江戸時代)、「洛外図屏風」(江戸時代後期)など、京都の名所にかかわる資料を公開します。





②『内裏御屏風和歌』(京都産業大学図書館所蔵)



③『西行法師絵物語』巻三(京都産業大学図書館所蔵)

関連イベント■

参加費無料

講座

担当学芸員による展示解説

講師:三木沙友理(京都産業大学ギャラリー学芸員)

日時:6月7日(土)13:30~14:45(開場13:00)

場所:京都産業大学ギャラリー展示室 定員:20名(事前申込制・先着順)

講演会

言葉からひもとく歴史と文化

一京の地名が語るもの一

講師: 玉村 禎郎 氏(京都産業大学外国語学部教授)

日時:6月28日(土)13:30~15:00(開場13:00)

場所: むすびわざ館ホール 定員: 200名(事前申込制・先着順)

申込方法

京都産業大学公式Webサイトのインターネット申込みフォームよりお申込みください。申込期間にかかわらず、定員に達した時点で受付を終了します。応募の際にご提供いただきました個人情報は、イベント以外の目的では使用いたしません。

申込期間

講座 5月1日(木)10:00~6月5日(木)16:00

講演会 5月1日(木)10:00~6月26日(木)16:00

【交通案内】

- ◎丹波口(JR) 徒歩7分 ◎大宮(阪急) 徒歩11分
- ◎四条大宮(京福) 徒歩11分
- ◎市バス(大宮松原または五条壬生川) 徒歩5分
- ※駐車場・駐輪場はございませんので、ご来館の際には公共交通機関を ご利用いただくか、近隣の有料駐車場・駐輪場をご利用ください。

【問合せ先】

京都産業大学むすびわざ館事務室 (平日 9:00 \sim 16:30) TEL 075-277-0254 FAX 075-277-1699

 $We \texttt{b+++} \ https://www.kyo to-su.ac.jp/facilities/musubiwaza/gallery/index.html \\$



